

施策番号	施策名	輝くまちづくりプロジェクト	基本的方向	地域資源を活用しひとが育ち・集う魅力的なまちをつくる		
			基本目標	ひとが集い、誰もが安心して暮らすことができる魅力的なまちづくり		
4-2	主管課	生涯学習課	課長名	江崎 健一	内線	451
	施策関係課					

1. 施策の方針と成果指標

施策の方針	対象	意図	結果						
人々の創造性や感性を育み心豊かに暮らすための文化振興や健康増進や皆スポーツを目指したスポーツしやすい環境づくりを進めるとともに、これらの地域資源を活用した人材育成を進める	町民・公共施設	学びの基礎づくり 生涯を通じての生きがいづくり 共助社会の絆づくり	生涯にわたり、「いつでも」「どこでも」「だれでも」が学び、心豊かで輝く人を育む地域づくり						
重要業績評価指標 (KPI)	説明	単位	策定時(基準値)	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績	2023年度実績	2024年度実績	2024年度(目標)
① ジモト大学への参加者数	実績数(年間)	人	0	4	19	57	184	337	10
② 文化活動がしやすいと感じる町民の割合	住民意識調査	%	42.2	77.4	73.0	76.0	70.1	73.0	45.0
③ スポーツしやすい環境であると思う町民の割合	住民意識調査	%	92.2	83.8	83.5	82.1	79.8	82.1	95.0
評価指標設定の考え方	①ジモト大学への参加者数10人を目指す。 ②前期計画で得られなかった評価(45%超)を目標値としたもの。 ③住民満足度として非常に高い評価を得る数値とするもの。								

2. 施策の事業費

	2020年度決算	2021年度決算	2022年度決算	2023年度決算	2024年度決算
施策事業費(千円)	826,936	767,680	532,335	2,461,066	
人工数(業務量)	3.9954	4.0689	5.1598		

3. 施策の達成状況

(1) 施策の達成度とその考察		
①2024年度の成果評価(前年度比較)	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上した <input type="checkbox"/> 成果は変わらなかった <input type="checkbox"/> 成果は低下した	想定される理由 ジモト大学事業による郷土愛等の醸成、コミュニティスクール事業による地域コミュニティの活性化や、一流を見て・聴いて・学ぶ事業は特に子ども達の意識の高揚につながるものと捉えている。 総合体育館の暖房施設更新で一体的な整備はほぼ終了した。
②第2期芽室町まち・ひと・しごと創生総合戦略の最終的な目標達成状況	<input type="checkbox"/> 目標は達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 目標は概ね達成できた <input type="checkbox"/> 目標は達成できなかった	根拠(理由) ジモト大学事業では、令和6年度から芽室高校が取組をはじめたほか、探究についての成果発表会を町民に話す機会を設けるなどの新たな取組を実施した。 コミュニティスクール事業として、上美生地区の総合防災訓練において地域住民と児童生徒が率先して関わりを持ちながら実施され、学校を核とした地域づくりが推進できた。他地区とのモデルケースとなっている。 一流を見て・聴いて・学ぶ事業は、様々な機関と連携し、特に子ども達の意識の高揚につながるものと考えている。 社会教育施設(公民館、ふるさと歴史館、図書館)、で実施する各種事業や社会体育施設の充実(温水プール、トレーニングセンター、総合体育館の改修)により、多くの町民の文化・芸術・スポーツの振興に寄与している。
(2) 施策の成果評価に対する第2期芽室町まち・ひと・しごと創生総合戦略の事務事業の総括		
①施策の成果向上に対して貢献度が高かった事務事業	少年教育活動運営事業 コミュニティ・スクール運営事業 スポーツ人材強化・育成支援事業 トレーニングセンター維持管理事業	②施策の成果向上に対して貢献度が低かった事務事業
③事務事業全体の振り返り(総括)	芽室ジモト大学事業については、白樺学園を中心に、新たに芽室高校も取組を開始するなど、拡大しているところであるが、もう少し中学生に浸透することが出来るよう取組を進めたい。役場3階を利用しての放課後プロジェクト(勉強場所、居場所作り等)の継続事業(ゆないとベーズ)を進めていく。 コミュニティスクールでは、上美生地区の取組のほか、各校の教育コーディネーターが教員のアイデアを尊重し、地域人材をつなぐ役割を発揮し、教育的効果の高い地学協働の取組を生み出している。 一流を見て・聴いて・学ぶ事業として、新たにレバンガ北海道や北海道オール・オリンピックズとの連携を行った。 社会体育施設は、令和6年度の総合体育館の改修を持って一体的な整備をほぼ終えたところであるが、健康プラザの改修の課題もあるところである。	

(3)「施策の方針」実現に対する進捗結果(総合戦略策定時との比較)

担当課 評価	ジモト大学、コミュニティスクールについては、既存の事業のほか、新たな取組も実施されるなど事業が推進されているものとする。 文化・スポーツ全体の振興については、各種事業等を着実に実施したことに対し、ある程度理解を得られているものとする。		A	B	C	D	E
		進捗結果			○		

A:実現した B:(総合戦略策定時と比較して)大きく前進した C:(総合戦略策定時と比較して)前進した
D:(総合戦略策定時と比較して)変わらない又は維持した E:(総合戦略策定時と比較して)後退した

4. 施策を取り巻く状況変化・住民意見等

施策を取り巻く状況と今後の予測	<ul style="list-style-type: none"> ・芽室ジモト大学事業 <ul style="list-style-type: none"> →芽室高校の取組開始 →探究成果の発表会の実施 →放課後プログラムの実施及び次年度の継続実施 ・コミュニティ・スクール <ul style="list-style-type: none"> →町民による学校支援ボランティアの浸透により、教員の負担軽減やボランティア自身の経験や生きがいの創出などにつながっている 上美生校区の取組が他校区のモデルとなるよう、教育コーディネーターを生かしながら地域と学校をつなぐコミュニティスクールの更なる充実に努める ・文化・スポーツの振興 <ul style="list-style-type: none"> →社会教育施設や社会体育施設において指定管理者と協力し各種事業を通して振興をはかる
-----------------	--

この施策に対して住民・審議会・議会からどのような意見や要望が寄せられ、どのように改善したか。	<ul style="list-style-type: none"> ・芽室ジモト大学 <ul style="list-style-type: none"> →子ども居場所づくりの提供 ~ 次年度も実施 ・健康プラザの改修 <ul style="list-style-type: none"> →雨漏りの改善、人工芝の更新等、老朽化している施設の改修 ~ 財源の確認
--	---

5. 施策の成果向上のための具体的な取り組み(今後強化すべき取り組み、新たに実施すべき取り組み)

<ul style="list-style-type: none"> ・芽室ジモト大学 <ul style="list-style-type: none"> →高校生には浸透してきているが、中学生への取組に力を入れる ・コミュニティ・スクール <ul style="list-style-type: none"> →PDCAサイクルにより、事業を振り返りながら次につなげていくことを確立していく ・一流を見て・聴いて・学ぶ事業 <ul style="list-style-type: none"> →スポーツのほか、文化面においてもより事業反映出来るよう検討する ・施設の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> →特に健康プラザの改修が喫緊の課題であるが、その他施設においても問題点を洗い出し、計画的に改修を行っていく。
--

6. 経営戦略会議(庁内評価)

評価	重要業績評価指標等から、前進したと評価する。	進捗結果	A	B	C	D	E
今後の取組に対する意見	5に記載の取り組みを進めてください。				○		

A:実現した B:(総合戦略策定時と比較して)大きく前進した C:(総合戦略策定時と比較して)前進した
D:(総合戦略策定時と比較して)変わらない又は維持した E:(総合戦略策定時と比較して)後退した

7. 総合計画審議会(外部評価)

評価	庁内評価同様に前進したと評価する。	進捗結果	A	B	C	D	E
今後の取組に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動の場所や設備が不十分という声がある。協会に対しての支援を見直してはどうか。 ・芽室町民しか申込みができない状況。だんだん人口が少なくなると町民だけの団体は難しい。ジュニアを育てる面から縛りを緩めてもらいたいと考える。 				○		

A:実現した B:(総合戦略策定時と比較して)大きく前進した C:(総合戦略策定時と比較して)前進した
D:(総合戦略策定時と比較して)変わらない又は維持した E:(総合戦略策定時と比較して)後退した